

後期高齢者医療特別会計（議案第3号）

（1）歳入

（単位：千円、％）

区 分	平成 31 年度 当初予算額 A	構成比	平成 30 年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
後期高齢者医療保険料	405,509	69.0	381,491	68.8	6.3	
特別徴収保険料	250,608	42.6	229,063	41.3	9.4	
普通徴収保険料	154,901	26.4	152,428	27.5	1.6	
使用料及び手数料	100	0.0	100	0.0	0.0	
繰入金	178,124	30.3	169,011	30.5	5.4	
事務費繰入金	34,480	5.9	23,810	4.3	44.8	
保険基盤安定繰入金	143,644	24.4	145,201	26.2	△1.1	
諸収入	4,108	0.7	4,083	0.7	0.6	
歳入合計	587,841	100.0	554,685	100.0	6.0	

（2）歳出

（単位：千円、％）

区 分	平成 31 年度 当初予算額 A	構成比	平成 30 年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
総務費	34,580	5.9	23,910	4.4	44.6	
職員給与等	14,145	2.4	14,156	2.6	△0.1	
一般事務費	20,435	3.5	9,754	1.8	109.5	
後期高齢者医療広域連合納付金	549,163	93.4	526,702	94.9	4.3	
保険料分	405,509	69.0	381,491	68.7	6.3	
保険基盤安定負担金	143,644	24.4	145,201	26.2	△1.1	
延滞金分	10	0.0	10	0.0	0.0	
諸支出金	4,098	0.7	4,073	0.7	0.6	
歳出合計	587,841	100.0	554,685	100.0	6.0	

- 平成31年度後期高齢者医療特別会計当初予算規模の総額は、歳入歳出総額5億8千784万1千円となっており、平成30年度当初予算の歳入歳出総額5億5千468万5千円に比べ、6.0％、額にして3千315万6千円増加しております。

歳入について

- 保険料については、後期高齢者医療広域連合での試算に基づき、6.3％増の4億550万9千円を計上しております。
- 使用料及び手数料については、昨年度と同額の10万円を計上しております。
- 繰入金については、事務費繰入金が増加、保険基盤安定繰入金が減少しており、全体で5.4％増の1億7千812万4千円を計上しております。
- 諸収入については、0.6％増の410万8千円となっております。また、保険料に還付が生じた場合、還付金は後期高齢者医療広域連合から本市を経由して、被保険者へ返還される制度となっております。

歳出について

- 総務費については、一般事務費の増加により、全体で4.4.6％増の3千458万円を計上しております。
- 後期高齢者医療広域連合納付金については、保険料分が増加、保険基盤安定負担金が減少しており、全体で4.3％増の5億4千916万3千円を計上しております。
- 諸支出金については、後期高齢者医療広域連合での保険料の試算により、保険料還付金についても0.6％増の409万8千円を計上しております。